



# ダイスギ [台杉]

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種・仕立物



**科名** ヒノキ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：普通

京都北山に杉丸太を効率よく生産するため、台木から何本も幹を立ち上げたスギがある。「台杉」という種があるのではなく、株立状に仕立てられたスギの呼称。丸太の需要は減ったが、優美な樹形は庭園樹として受け継がれ、数株組み合わせ数寄屋風の建物などに配植される。



## Memo

台杉には、日本海側に自生するスギの変種で、萌芽力がある'アシウスギ (裏スギ)'が使われる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期		■										
果	実										■		
紅	葉												
施	肥	■											
剪	定			■									

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾			湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						

### ポイント

腐植質に富む肥沃な湿潤地を好み乾燥は苦手。スギの根元は酸性度が高くなるため、下草の選定に注意する。生長は早く刈り込みに耐えるが、大気汚染に弱い。また、気になる花粉は比較的少ない。

### 剪 定

台杉の手入れは少々難しい。立ち木と呼ばれる株立状の幹がよく見えるよう枝を払い、バランスを見て樹冠をまとめる技法がある。樹冠の手入れは高所作業になるため、専門職に任せた方が無難。

### 病虫害

管理をしないと赤枯れ病などの病害やスギカミキリなどの虫害を受けやすい。秋から冬の間は葉が赤味を帯びるが、これは生理的現象。